

有害鳥獣対策の強化を 医師の確保と地域医療の確立など国へ要望 くらしの保障の基準を国に求めよう 政府予算要望で懇談会

日本共産党群馬県委員会と党国会議員団群馬事務所は24日、国に対する2011年度予算要望にむけ市町村議員や団体と懇談を開き、塩川てつや衆議院議員や紙智子参議院議員秘書、大門みさし参議院議員秘書が参加しました。

生活保護にかかわるケースワーカーの増員や生活福祉資金の速やかな貸し付け、自治体の非正規職員の待遇改善などの要望が出されました。

大東議員は、中山間地域の医師確保と有害鳥獣対策の強化と農家に対する支援をおこなうよう要望しました。



住民の願いを前進させようとよびかけた塩川てつや衆議院議員

山田寅次郎の軌跡 トルコと日本の関係 ～山田寅次郎とトルコ展～



沼田藩士の中村莞爾の二男として生まれ、日本とトルコの友好関係を築いた、山田寅次郎の足跡をたどる「山田寅次郎とトルコ展」が、23・24日おこなわれました。

山田寅次郎が生方誠に宛てた手紙や写真などの展示、トルコ大使館参事官による講演と山田寅次郎の足跡をたどる講演がおこなわれました。

沼田の野菜・果樹に大勢の買い物客 旬の農産物がずらり～農業まつり～

沼田の新鮮野菜やりんごなどの果樹の販売に、大勢の人が訪れた農業まつりが23・24日、利根沼田農協本所で開かれました。

沼田市の姉妹都市の下田市からは、干物やみかんを使ったワインの販売もおこなわれました。



ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その六 生枝 三数 騎坂 石

奥州の藤原氏をたよって、馬を急がせていた義経主従3人が、数坂峠にさしかかった時、追手が迫り3人は、峠のなかほどにある大きな石の影に身をかくしました。

追手の兵が石のあたりをさがしましたが、義経主従の姿を見つけることができず、ぶじに奥州に逃れることができたといわれています。

数坂（かつさか）峠は、生枝から利根町の園原～大原へとぬけ、

真田信之が街道として整備をおこないました。

慶応4年（1868）会津征伐にむかう官軍が、沼田からこの峠を越えました。

峠には、明治27年（1894）につくられた、隧道の入り口の跡が今でも残っています。



義経伝説を今に伝える三騎石



今も残る数坂隧道の入り口

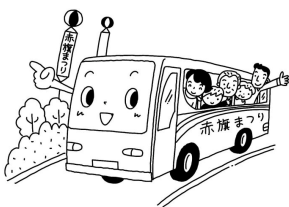
※訂正とお詫び 「やまびこ」NO. 233号のぶらり散歩で、「反町城」を「そらまち」と紹介しましたが、「そりまち」が正しい呼び名です。訂正し、お詫びいたします。

楽しさいっぱい 赤旗まつりはバスで

11月7日（日）午前6時税務署前出発

バス料金 4000円（小学生以上）

前売り入場券 2300円（70歳以上は1500円）



お申し込み・お問い合わせは

大東のぶゆき議員へ

TEL 23-1519

利根・白沢は、片品からバスが出ます。

2010年10月31日

NO. 234

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料